

## 保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果（公表）

この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

公表：令和 2 年 4 月 8 日

事業所名 児童発達支援・放課後等デイサービスしあわせのたね

保護者等数（児童数）10      回収数            7      割合            70      %

		チェック項目	はい	どちらとも いえない		いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制 整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	5				2	見学時のみで、活動時の状況を見たことないので十分という部分がわかりません。	国の基準以上の面積での環境を提供しております。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	5				2	・基本的な配置数がわかりません。どんな専門家がいるのかもわかりません。 ・十分居られると思います。	お子さま2～3人に1人以上のスタッフを配置して支援に取り組んでおります。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境*1になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	4	1			2		お子さまの実生活とあまりかけ離れすぎないように、安全を考えたながら、比較的緩やかな構造化を行っております。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	6				1	・玩具やマットなどの天日干しなどの様子清潔面が見えていません。 ・きれいに清掃されています。	お子さまが利用される空間は毎日清掃・清拭しております。
適切な 支援の	5	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、 <u>児童発達支援計画*2</u> が作成されているか	7					定期的モニタリングがなされています。	
	6	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	6				1	ガイドラインがまず分かりません。	ガイドラインを周知していただけるような対応を検討したいと思います。
	7	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	7						

提供	8	活動プログラム*3が固定化しないよう工夫されているか	5			2	年間行事、イベントのほかに個別支援プログラムを望みたい。	個別の支援は行っております。保護者様により伝わるよう発信方法を検討していきます。
	9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	2		1	4	小学校まで歩くとか、地理的な学びを取り入れてもらいたい。	今後ニーズに合わせて検討していきたいと思っております。
保護者への説明等	10	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	7					契約時にご説明させていただいております。
	11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	5	1		1	ガイドラインがまず分かりません。	個別支援計画については保護者の方に同意をいただいたうえで、支援を行っています。
	12	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング*4等）が行われているか	2	2	1	2	SSTの宿題カードのような事業所でしたことを、家庭でも般化できるようにシステム化が図れるとうれしいです。本人のスキル獲得につながると思います。	今後ニーズを確かめ、実施を検討していきたいと思えます。
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	6	1			日誌はありますが、事業所で行ったプログラムの細やかな本人の反応などが知りたいです。会話のやり取り等etc。	保護者様へよりよく伝わる発信方法を検討していきたいと思えます。
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	3	1	2	1	定期的にという感覚がわかりづらいですが、してはいます。	定期的なモニタリング・面談時や保護者様からの要望があった際に聞き取り・助言等行っております。
15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	4		2	1	保護者同士の情報交換や共有の場は欲しいです。人見知りなので、茶話会があるといいですね。家族会のような、...	年に一回保護者会を開催します。父母の会についてはニーズに合わせて検討していきます。	

	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	6			1		
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	4	1		2	・日誌以外のノートを取り入れていただけると幸いです。 ・連絡帳に写真を貼っていただいております、わかりやすいです。	お子さまが分かる伝達方法を使っています（具体物・イラスト等）今後より良い伝達手段を提供できるようさらに検討を重ねたいと思います。
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	6	1				行事の予定についてはその都度お便りなどでお伝えしております。
	19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	5			3		個人情報の取り扱いについては細心の注意を払っております。
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	2			5	マニュアルはもちろん分かりません。訓練も実施されているとは思いますが、見えてきません。	各種マニュアルは整備されていますが、周知まではできておりません。今後取り組んでまいりたいと思います。
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	1			6	災害時の避難場所、父母との連絡手段など共有していない。	年に一回避難訓練を行っております。
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	7					お子さまが楽しく通ってもらえるよう、接し方や支援方法の工夫に努めます。
	23	事業所の支援に満足しているか	7					お子さま・保護者様のお悩み・ニーズに的確な対応が出来るよう、支援の質の向上に努めていきます。

\*1 「本人にわかりやすく構造化された環境」は、この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすることです。

\*2 「児童発達支援」は、児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成します。

\*3 「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。子どもの障害の特性や課題等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。

\*4 「ペアレント・トレーニング」は、保護者が子どもの行動を観察して障害の特性を理解したり、障害の特性を踏まえた褒め方を学ぶことにより、子どもが適切な行動を獲得することを目標とします。